

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 1

(平成18年6月分)

号機	1号機		定期検査		第17回定期検査											
件名	原子炉隔離時冷却系配管の減肉について															
月日	平成18年6月27日(火)			発生	発見	確認										
場所	原子炉建屋	設備	原子炉隔離時冷却系	設備区分	安全上重要な系統											
設備概要	原子炉隔離時冷却系は、主蒸気隔離弁が閉じ原子炉が隔離された場合に、原子炉内の水位を確保し冷却するための系統です。															
所見	・ 原子炉隔離時冷却系の蒸気凝縮ドレンを排出する小口径配管のソケット継手部について、放射線透過検査による配管肉厚測定検査を実施しました(6月25日)。 ・ 検査の結果、当該配管において、基準を満たさず今定検中に取替えが必要と判定された減肉箇所が1箇所確認されました(6月27日)。 測定結果は以下のとおりです。															
	<table><tr><td>外径 (mm)</td><td>公称肉厚 (mm)</td><td>必要最小肉厚 (mm)</td><td>測定結果 (最小値) (mm)</td><td>余寿命 (年)</td></tr><tr><td>27.2</td><td>3.9</td><td>1.7</td><td>1.3</td><td>-</td></tr></table>						外径 (mm)	公称肉厚 (mm)	必要最小肉厚 (mm)	測定結果 (最小値) (mm)	余寿命 (年)	27.2	3.9	1.7	1.3	-
	外径 (mm)	公称肉厚 (mm)	必要最小肉厚 (mm)	測定結果 (最小値) (mm)	余寿命 (年)											
	27.2	3.9	1.7	1.3	-											
・ 減肉が確認された配管については、取替えを実施します。																
原子炉格納容器 原子炉圧力容器 主タービンへ 原子炉隔離時冷却系ポンプ 圧力抑制室 原子炉隔離時冷却系ポンプ駆動用タービン 真空タンク 当該ライン詳細図 底部に減肉あり 蒸気の流れ 減肉箇所 当該ライン ——：原子炉隔離時冷却系ライン -----：原子炉隔離時冷却系ポンプ駆動用タービン駆動蒸気ライン -----：ドレンライン ドレン(凝縮水)を排出するライン																